

自治体からの話題提供

令和3年3月26日

企業の立地

平成18年に進出した誘致企業32件のうち、約7割を超える企業が山陰道以北に立地し、産業ニーズが高まっています。

企業進出状況

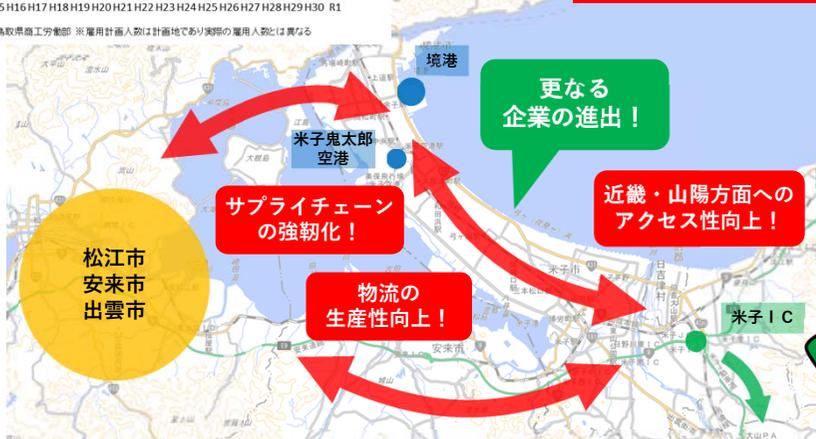


鳥取県西部圏域への企業進出状況（累計）



増加しています。

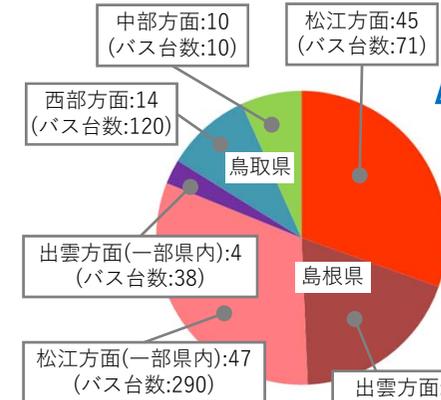
松江・出雲方面への
アクセシビリティ向上！



観光の促進

境港拠点のクルーズ船OPツアーは中海・宍道湖圏域を周遊し、皆生温泉を宿泊拠点とした観光を推進しています。

クルーズ船のオプションツアー



80%以上は中海・宍道湖圏域を周遊観光しています。

(背景)
・大型クルーズ船の寄港や
国際航空定期便・チャーター便の就航
・インバウンドの急増

(鳥取県文化観光局コメント)
「船会社等の意向により、貸切バスで片道概ね1時間30分以内に目的地に到着できるように設定している。」

松江・出雲方面との
連携・周遊促進！



中海・宍道湖圏域道路ネットワークの整備で、更なる企業進出や皆生温泉の活性化が期待されます。

圏域内を「高規格な8の字」で結び、「ひとつのまち」のような生活圏を形成

圏域内を「8の字」に結ぶ高規格な道路ネットワークが整備されると、圏域共有の財産である「漁港・港湾・空港の3つの港」の機能が最大限に引き出され、「ひと」や「もの」の流れが一層活発になり、産業振興や企業誘致、広域観光など、多くのストック効果を生み出すとともに、圏域内に立地している様々な業種の企業が通勤圏内となり、「ひとつのまち」のような生活圏の形成につながる。

現在

重要港湾「境港」・特定第三種漁港「境漁港」の機能強化

【境港の拠点性の高まり】
・DBSクルーズフェリー就航(H21.6)
・重点港湾指定(H22.8)
・リサイクルポート指定(H23.1)
・日本海側拠点港選定(H23.11)

外港中野地区 国際物流ターミナル
(H28.9 供用開始)



原本輸送船の大型化やリサイクル貨物の増加に対応

外港竹内南地区 貨客船ターミナル
(R2.4 供用開始)



国際フェリーや国内RORO船などに対応した物流ネットワークの拠点として機能
大型クルーズ客船も係留可能

境港のコンテナ取扱貨物量の変化



凍結時(H18)から約1.8倍



境港管理組合

港から高速ICの時間が短縮することは大きな強みとなる
高速道路での輸送は、デリケートな荷物などの荷崩れの心配がなくなる

境漁港高度衛生管理型漁港・市場整備
(R1.6 一部供用開始・R5 完成予定)



災害に強く、国内外に安全・安心な水産物を届けるため、高度な衛生管理を行うことが可能

水揚げされる鮮魚の約8割以上はトラック輸送で県外へ

境漁港水揚げ量と全国順位

水揚げ量
全国第7位



ヘニスイカニ水揚げ量、日本一



将来

圏域内を「8の字」に結ぶ高規格な道路ネットワークが整備されると...



北東アジアゲートウェイ
圏内共有の財産「漁港・港湾・空港の3つの港」の機能が十分に引き出され、

「ひと」や「もの」の流れが一層活発になり...

様々な業種や企業が通勤圏内になり...

「産業振興」「企業誘致」「広域観光」など
ストック効果を生み出す

圏域人口60万人
「ひとつのまち」のような生活圏を形成する

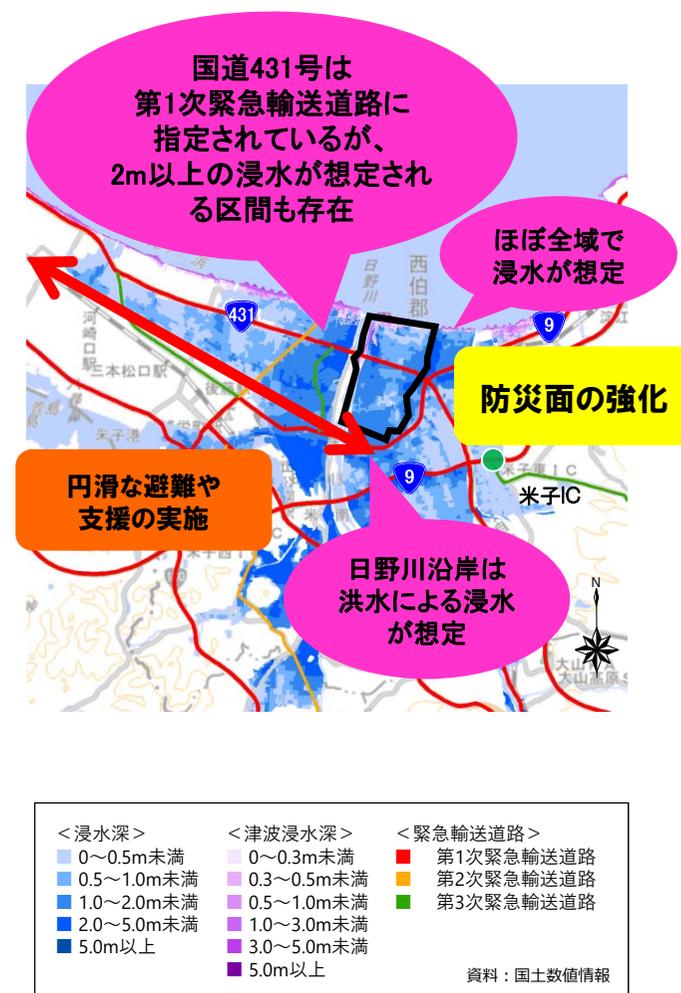
しかし、
最寄りのICまで30分以上かかり、
日本海側拠点港で最も遠い...

- 山陰最大級の商業施設が立地しており、新規大型店舗の新規出店もある。
- 村内全域が日野川の浸水想定域に含まれており、円滑な避難や支援に課題がある。
- 圏域高速ネットワーク整備により、商業施設の更なる集客、防災面の強化が期待される。

商業の活性化



防災

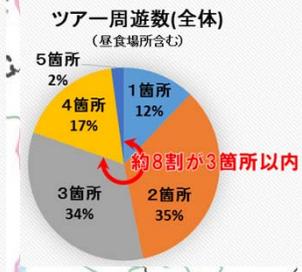
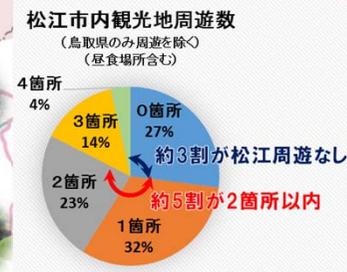
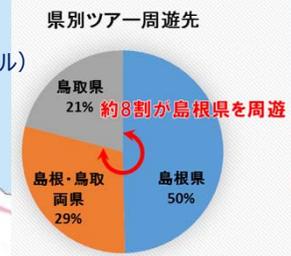


松江市からの話題提供

- 中海・宍道湖圏域の両端にある日御碕灯台と美保関灯台は、「世界の灯台100選」選定。
- 出雲大社のだいきく様と美保神社のえびす様は親子神で、両参りすることで良い縁に恵まれると云われ、観光ルートとして展開中。
- 中海・宍道湖圏域には、他にも歴史ある社寺や温泉などの観光資源を多く有するため、これらをつなぐ道路ネットワーク強化により、圏域の更なる連携を促し、観光客の円滑な移動やアクセス向上が期待。
- 境港に寄港するクルーズ船乗客も、道路ネットワーク強化により、より多くの観光地に周遊できることが期待。



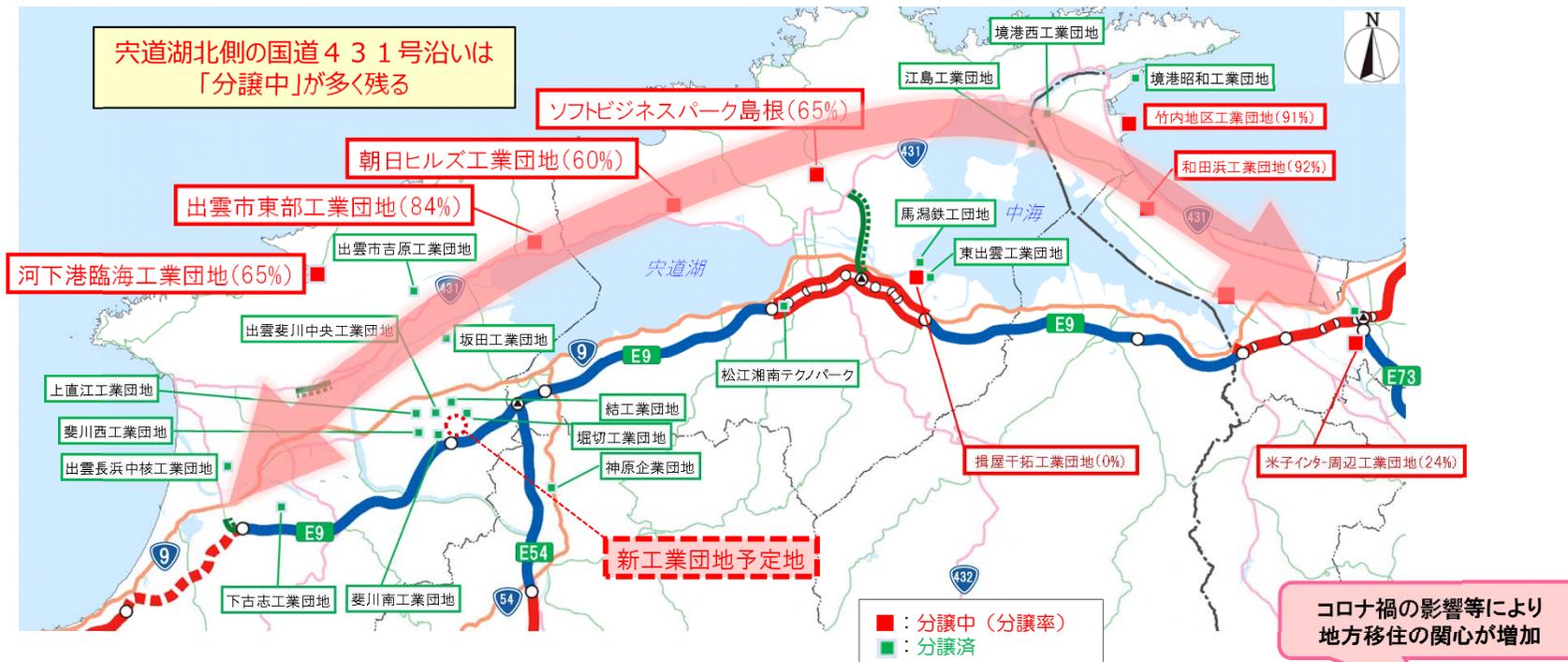
両参りパンフレット
※松江観光協会美保関町支部発行



※松江市調べ (境港管理組合2019ツアー実績より)

産業面への期待 ～出雲・米子間の整備効果～

○中海宍道湖圏域の道路ネットワークの強化は、原材料や製品の輸送効率化、販路拡大、企業間連携等産業の活性化とともに、宍道湖北側への企業進出が見込めるなど更なる地域の発展が期待できる。



【出雲市における企業の声】

- 北側に高規格な道路が確保されれば、出雲境港間のアクセスが向上し、様々な経済効果が期待できる。
- 中海・宍道湖北側への配送は国道431号を利用しているが、道路整備により配送回数を増やすことが可能となり、売上増につながる。
- 過去に採用面で苦労した経験があり、通勤圏内が広がることで、中海圏域からの採用の幅を広げることができる。
- 道路整備によって、企業間で部品加工等の分業制への展開が期待できる。
- 通勤等での渋滞緩和が期待できる。

【島根県移住相談窓口の受付件数】



安来市からの課題提供

- 安来市の「まちづくり」のため都市計画マスタープランを見直し、整備中の道路（切川バイパス）周辺で新たな市街地の形成を目指し、産業振興を図る。
- 中海・宍道湖圏域の道路ネットワーク強化につながる（仮）安来スマートIC設置は、文化・芸術、地域産業振興としての拠点性を高めるとともに、域内の観光施設へのアクセス向上が期待できる。
- 中海・宍道湖圏域道路ネットワーク強化は、高速道利用の利便性を向上させ、地域振興の大きな起爆剤になることが期待できる。



日本庭園ランキング日本一の足立美術館

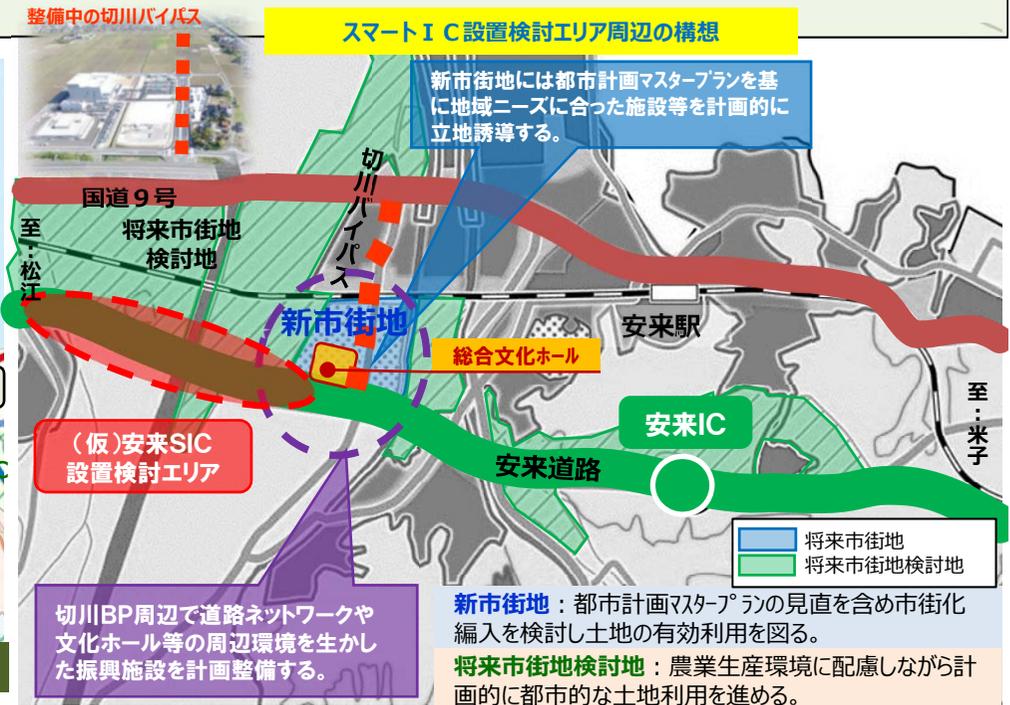


- ・アメリカの日本庭園専門誌で18年連続日本一に選ばれました。
- ・フランスの旅行ガイドブック『ミシュラン』で山陰エリア唯一の最高評価の三ツ星で掲載されました。

日本100名城 月山富田城跡



・月山富田城は尼子氏の居城で、戦国時代屈指の山城として日本100名城に選ばれました。



安来市総合文化ホールアルテピア



コンサート、演芸、歌舞伎公演など多彩なイベントを実施

